

News Letter

2022年

2月

中国四国農政局
広島県拠点

おめでとう！ディスカバー農山漁村（むら）の宝 農と地域づくり賞
株式会社 敷信村農吉（しのむらのうきち）（庄原市）



授与式の様子（左から2番目が株式会社敷信村農吉代表の中岡さん）（画像はすべて株式会社敷信村農吉の提供）

ディスカバー農山漁村（むら）の宝とは

令和3年12月9日、農林水産省及び内閣官房は、総理大臣官邸において、第8回「ディスカバー農山漁村の宝」選定証授与式を開催し、広島県庄原市の株式会社敷信村農吉は「農と地域づくり特別賞」を授与しました。

当授与式では、全国651件の応募の中から34地区及び4名へ選定証が授与され、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を「ディスカバー農山漁村の宝」として、全国に発信し他地域への横展開を図ることとしています。

かけがえ。の。ない。もの。こと。

農と地域づくり特別賞の株式会社敷信村農吉では、里山の自然を活かした保育所の運営を軸に、農産物やチーズの製造・販売等の地域密着型の事業を展開。保育所では、園庭での野菜栽培、自社農園の農産物を使った給食の提供など、「身土不二」を教育。野菜やチーズ等の売上は、新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも大きく増加した取組等が評価され、今後益々の御活躍、御発展を期待しています。

～保育所（2カ所）、放課後児童クラブ～

園庭での野菜栽培や地元旬食材の給食等、里山の自然・地域交流・農を身近に感じる保育を実践。



田んぼ・園庭の畑で農作物を育てる

～チーズの製造・卸・販売～

歴史的に「日本の酪農を築いた地」であることを知った地域の若者が、新設チーズ工房で地元生乳のチーズ製造を開始。国内外のコンテストで受賞。



地元生乳100%の手作りチーズは国内外で高評価

～自社農場の運営～

子供たちや若者に農業をしてもらいたい、地域に根ざした農で暮らせるビジネスモデルを作りたいとの思いから、地域の耕作放棄地を活用した自社農場を運営。

～地元農産物の卸・販売～

農家所得向上や地域内交流活性化のため、近隣都市百貨店や飲食店に卸・販売を実施。



自社トラックで地域と都市部を結び配達

農林水産業・食品産業 作業安全推進Week

農林水産省は、農林水産業・食品産業が継続して発展するために、また、将来を担う若者が未来を託せる安全に働ける職場にするために、2月14日から18日まで、「農林水産省・食品産業 作業安全推進Week」を実施し、この期間中に、誰でもオンラインで参加できるシンポジウム等を開催します。

※詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/220114.html>

農林水産業・食品産業の現場では、他の産業と比べても高い確率で作業事故が発生しています！

作業安全対策を自分事と捉え、何よりも安全、人命を優先することが重要であることを再確認する機会としてください。



【シンポジウム等】 ※お申込み期限は2月9日（水曜日）まで

2月14日（月曜日） 農林水産業・食品産業の作業安全シンポジウム

2月15日（火曜日） <食品分野> 食品産業 作業安全ウェビナー

2月16日（水曜日） <農業分野> 令和4年春の農作業安全確認運動推進会議

2月17日（木曜日） <林業・木材産業分野> 林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー

2月18日（金曜日） <水産業分野> 漁業 作業安全推進ウェビナー

鳥インフルエンザのシーズンです

鳥インフルエンザは、A型インフルエンザが引き起こす鳥の病気です。病原性やウイルスの型によって「高病原性インフルエンザ」、「低病原性インフルエンザ」などに区別します。

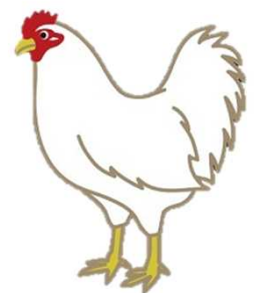
Q1. 鳥インフルエンザが発生した場合どのような対応がされますか？

家畜伝染病予防法に基づき、殺処分、焼却又は埋却、消毒、移動制限など必要な防疫措置をします。このため、発生が確認された農場の飼養家きん、鶏卵などは市場に出回りません。

根拠のない噂で混乱しないようにしよう！

Q2. 家きん肉や家きん卵を食べてインフルエンザにかかることはありますか？

我が国ではこれまで、食べたことによる鳥インフルエンザ感染例は報告されていません。なお、万が一食品中にウイルスがあったとしても、食品を十分に加熱すれば感染の心配はありません。



◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 広島県拠点

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30

TEL (082)228-9676(内線306) FAX(082)228-5817 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>